

輝く栗東人

ヒップホップの世界大会に初出場で最年少入賞



山口 朝登さん (16歳・国際情報高校)

幼稚園時からヒップホップダンスを習い、数々の大会で優勝。今年の夏は日本代表として自身初となる世界大会「UDO WORLD CHAMPIONSHIPS」に出場し、ソロで4位入賞、バトルでベスト4に輝く。上砥山在住。



世界大会で、あこがれのダンサーRayBoomさんと

■ダンスを始めたきっかけは？

ヒップホップダンスは、アメリカで発祥したストリートダンスの一種です。6歳の頃、テレビで見たヒップホップダンスがとてつもなくかっこよくて、やってみたくらいと思い、教室に通うようになりました。小学4年生の頃から大会に出場しています。

■8月下旬の世界大会は、どのような大会でしたか？

毎年、イギリスで開催されていて、日本で予選があります。16歳以上の「ソロ」「バトル」の2部門で優勝し、日本代表に選ばれました。ソロは、曲に合わせて、舞台上一人で表現します。バトルは、一対一で相手と向き合い、踊りを競います。世界大会は、36か国から予選を勝ち

上がったダンサーが集まりました。初めての世界大会で、体格の大きな外国人選手たちに驚きながらも、精一杯戦いました。結果、出場者で最年少にもかかわらず、ソロで4位、バトルでベスト4になることができました。審査員で、あこがれのドイツ人ダンサーであるRay Boomさんに出会い、ダンスをほめてもらえたこともうれしく、印象に残っています。大会で刺激をたくさんもらいました。

■楽しさはどこにありますか？

音楽に合わせて即興で踊ることが楽しいです。教室で、先生が教えてくれる振りを試行錯誤しながら、自分のものとし、ダンスの質を上げていきます。目標は遠いと

ころにあるのですが、地道に努力しながら、到達していくことで、レベルアップにつながっています。目標を達成していくことが楽しく、喜びにもなっています。

■今後の夢を教えてください。

今回の世界大会で、バトルでは、競技終了時に「勝った！」と自分では思っていたのですが、負けてしまい、くやしい思いをしました。ヒップホップには、さまざまな世界大会があります。ダンスの質を上げ、挑戦し続けながら、まずは日本で認められるように頑張りたいです。



「即興で踊ることが楽しい！」と山口さん。踊ることで自己表現し、世界を舞台に闘っています。

創業35年 まごころこめてお手伝い

滋賀ペット葬儀社

栗東セレモニーホール 年中無休

お迎え・個別火葬・納骨供養

日本ペットランド 栗東市坊袋207-1

077-554-5515

タニタの健康体操教室

フィッツミー

エルティ草津店

女性のみ

平日10時~13時 / 15時~18時

土曜10時~13時 草津駅前店

草津市大塚1-1-1 エルティ草津1階

077-599-1188

プラス筋トレで
相乗効果を目指しませんか？

筋肉アップ!?

広告欄 有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 ☎554-1123へ(掲載料金:本文最終ページ:1枠30,000円) 掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。